

“しんしん..と降りしきる雪の中で…”

●主な内容●

協力隊活動報告会	2
木匠塾20周年記念フォーラム	3
達っちゃんクラブザ・ファイナル	6
吉野かわかみ社中通信	8
臨時職員募集	14・15

川上宣言

一、私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるような仕組みづくりに励みます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

第561回 朝 拝 式 (5p)



協力隊 8 人×宮口先生×会場による意見交換会の様子

平成29年度 地域おこし協力隊 活動報告会

2月18日(日)、総合センターやまぶきホール(宮の平)にて、地域おこし協力隊活動報告会が開催されました。これは、川上村で活動する協力隊員、通称「かわかもん」たちが、日頃お世話になっている地域の皆さんに感謝の気持ちを込めて、各自の取り組みの内容を発表・報告するものです。

第3回目の開催となる本年は、協力隊8名が登壇し、講師の宮口侗迪先生(早稲田大学名誉教授)や会場の方々と意見交換を行い、今までの成果や今後の活動方針について活発な議論が行われました。

また、「交流がつくる未来」と題して宮口先生の基調講演が行われ、川上村の将来について、かわかもん・来場者含め全員で真剣に考える1日となりました。



当日は総務省地域力創造審議官の池田憲治氏や、参議院議員の堀井巖氏をはじめとする多くの来賓をお迎えし、また多くの祝電を頂戴しました。

栗山村長の開会あいさつが行われた後、池田審議官からは「川上村の協力隊活動に関しては政府インターネットテレビ等を通じてよく耳にしている。隊員の活動はもちろんだが、このような報告会を行うなど村全体が一体となって隊員と向き合う姿勢は、他の自治体の模範となるべきものである。今回の訪問で感じ取ったものを持ち帰り、他の地域へ広く伝えたい」とお言葉をいただきました。



池田審議官

また、堀井議員からは「村民の皆さんが、これだけたくさん参加されている事に毎年驚かされている。これは協力隊への期待の表れであり、私は村の発展を確信している。先人から受け継が



堀井議員

る。これは協力隊への期待の表れであり、私は村の発展を確信している。先人から受け継が

れてきた世界一の森林資源を、隊員たちが知恵を出し合ってさらに価値をあげて発信して欲しい」と激励の言葉をいただきました。

交流がつくる未来

宮口先生による基調講演では、農山村と都市部それぞれの特色を生かした地域活性という観点から今後の地域おこし協力隊のあり方についてお話いただきました。

野性とは、林業やモノ作りのように地元の自然資源を活用して糧を得てきた個性的な技術であり、普遍性とは、都市のような大きな集団で生き残るために育てられた、インターネット販売などの広く世間に通用するための知恵のことです。この二つがドッキング(合体)して地方の価値は磨きあげられ、地方を支える大きな力になると宮口先生は言います。



基調講演を行う宮口先生



会場からの質問に
答える隊員たち

協力隊の今後について
野性を持たない若者が地域で生きていくには、①地元の人に師事して野性的技能を身につける②普遍的技能をさらに磨き、地域の野性をレベルアップさせる存在になるという2つの道があるとのこと。どちらにせよ、地元人との交流の中に相互成長の可能性があり、若者に様々な場面を体験させることで地元の刷新にも結び付いていくと宮口先生は語りました。

意見交換会
その後は会場内で、宮口先生の進行による意見交換会が行われました。実際に川上村に住んで、感じた村の印象を問われた隊員たちは、村の人たちの温かみや人とのつながりについて、自分の体験を交えながら順番に答えていきました。最後に「隊員全員の方向性がはつきりしていても驚いた。この先、多少の困難はあるだろうが、地域のサポートがあればそれぞれ目標を実現できるだろう」という宮口先生のお言葉で式典は締めくくられました。



横堀 寛人(粉尾)
暮らす宿HANARE
樽丸づくり

子どもやその親たちに村の魅力を伝える「むらしるべ」を定期的に開催。

村の暮らしを体験できる宿泊施設「暮らす宿HANARE」の運営。その側らで国の重要無形文化財である樽丸づくりの担い手となるべく修行中。本年度は子どもやその親たちに村の魅力を伝える「むらしるべ」を定期的に開催。



朝日 陽子(井戸)
エコツーリズム推進事業

村の自然観光資源を活かした地域振興「エコツーリズム」の推進。本年度はそのツール開拓として、苔テラリウムや吉野杉のアクセサリー作りを行い、実際にエコツアー「みずのもりたび!」を開催。

村の野菜の集荷販売。

吉野川紀の川流域の産品を紹介する情報紙「やまいき便り」を発行。本年度は3周年記念祭や渋谷ヒカリエ(東京)での出張販売等を実施。



岩本 寛生(白川渡)
やまいき市



渡邊 崇(東川)
MoonRounds
woodworks

工房の一部をショールーム化し、家具等の製作、展示を行っている。

村の基幹産業である林業や木の文化を活性化する活動を行う。本年度は木材関連事業所での研修を行い、1月には自身の工房「MoonRounds wood works」を設立。工房の一部をショールーム化し、家具等の製作、展示を行っている。

年間を通じて、エコツアー「ヨイヨイかわかみ」を開催し、ガイドブックには載っていない場所や景色などをご案内。本年度はツアーイベント開催と共に、(社)日本ケイビング連盟所属奈良支部を設立。



安田 芳裕(西河)
ヨイヨイかわかみ



田野 雄大(井光)
内水面漁業振興
～井光養魚場～

を伝える活動を行う。本年度は6月、12月の西日本産直協議会に出展し、加工品の販売を行った。

井光養魚場、井光鹿の里の管理運営に携わりながら、アマゴをはじめとした魚の生産や加工販売、来訪者に釣りの楽しさを伝える活動を行う。



平井 健太(大滝)
studio Jig

木工作家として吉野杉を活用した新しい家具の開発、販売。本年度は精力的に新作開発を行い、国際家具デザインコンペブロンズリーフ賞やウッドデザイン賞2017林野庁長官賞を受賞。

村の歴史や文化を、英語と日本語の両方で取り上げ、自身制作の「オイデ新聞」ホームページに掲載。本年度は今までの文章をまとめた冊子「Upstream Days 上流の日 issue1, issue2」を発行。



マタレーゼ エリック
ジェームス(上多古)
Oide
翻訳 通訳 文庫

たくさんのご来場ありがとうございました!!



かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



2月18日(日)にやまぶきホールにて開催された平成29年度川上村地域おこし協力隊活動報告会にお越しくださった村民の皆さん、本当にありがとうございました。

「やまいき市」を担当している3年目の岩本です。今年が3回目、最後の活動報告会となりました。前回の報告会が昨日のことのように思い出されます。あれから、1年。新しい仲間も増えて8名によるそれぞれの報告を聞いて、村民の皆さんはどう感じましたか? 私は発表の際に「やまいき市を知っていますか?」と呼びかけたところ多くの方が挙手してくださって本当にうれしかったですし、心強かったです。

協力隊の一人一人がそれぞれの想いを抱いて、日々活動に取り組んでいます。それができるのは私たちを応援してくださる村民の皆さんのおかげです。ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(岩本寛生)

清流

第561回御朝拜式

(村指定「民族無形文化財」)

長祿元年(1457年)12月、18歳の若さで悲運の死を遂げた自天王。その御首と神璽を取り返した川上村の郷民。自天王が喜びになられた即位の式を再現することが何よりももの供養と考え、毎年式典を執り行うこととし、以来欠かさずに催されてきた「御朝拜式」。

「御朝拜式に出るか?」と聞かれた瞬間には嬉しさよりも「私が参加しても良いのだろうか」という驚きと緊張の気持ちの方が強かったと思います。川上村の村民となつて3年8か月の私には、村の大切な伝統や想いは重く感じられました。

三之公に御所を構えた自天王。他にも、天武天皇や後醍醐天皇、源義経:歴史上の偉人が権力争いから一旦逃げて、再起を図ろうとした場所、吉野川上。

20年以上勤めた会社を辞め、2年間海外を放浪した後に川上村にたどり着いた私には、身分や格は

比べるべくもないのですが、先の偉人達と重ねてしまう心境も捨てきれず、受け入れて頂いている川上村の人達の優しさと温かさが身に染みるのです。

当日は、雪が降る中、寒さ厳しい一日でしたが、菊花紋の袴を身に着け、式が終わるまでの3時間は身の引き締まる思いでした。「菊花紋の袴」を身に着けるほどの名誉があるのだろうか? どれだけ寒くても耐える、姿勢だけは真っ直ぐに伸ばす、という2つの決意で臨みました。

数年前、会社に残り昇格や昇給を名誉とする人生と、地域の中で、伝統行事にも参加させて頂くことなどを喜びとする人生と、2つの道が分かれていたことを思えば「選択を間違えていなかった」と思えることが、今の私の大きな喜びです。

佐藤 充



自

天王を偲んで
第561回

朝 拜 式



2月5日(月)、金剛寺(神之谷)にて「第561回朝拜式」が執り行われました。

南北朝時代、吉野に逃れた南朝の皇子である自天王は、北朝方の赤松家一党により討ち取られ、悲運の最期を遂げました。

若くして命を落とした皇子を憂いた川上村の民たちは、赤松家から皇子の御首を取り返し、金剛寺に手厚く葬ったと伝えられています。

以来、自天王の生前に行われた朝賀の儀式を模して、皇子の遺品である兜や太刀などを拝するこの儀式が、561年間続けられてきました。

その歴史の深さから、平成22年には村の民俗無形文化財に指定され、毎年村外からも多くの参拝者が来られます。

昨年は雨の中での挙行となりましたが、今年は雪が降りしきる見事な雪景色の中での儀式が執り行われました。

また今年は出仕人の皆さんが身につける袴が新調され、「パリッ」としていても気持ちがいい」「背筋が伸びて気合いが入る」など感想を話されていました。

朝拝殿にて身支度を済ませた出仕人たちは、自天王神社前にて儀

式を行い、その後宝物殿前に移動し、自天王生前の武具等を崇める御朝拝の儀が行われました。

そして雪が勢いを強めていくなかで、普段は入れない御陵へと続く参道を登り、御陵参拝の儀を執り行いました。

石段の上に積もった雪で非常に滑りやすく危険な状態でしたが、出仕人の皆さんはゆっくりと、確実に一歩一歩地面を踏みしめて、転倒することなく無事に歩き切りました。その姿からは、任された大役の重みと、誇りが感じられました。

厳かな儀式が終始雪が降る中で行われ、とても幻想的な朝拜式となりました。



宝物殿前での「御朝拝の儀」



雪足が強まる中、御陵へと続く参道を登る出仕人たち

今年の出仕人の皆さん【敬称略】

入之波	柏木	伯母谷	井光	白川渡	武木	中奥	大滝	西河	北田	下多古	東川	高迫
中平	岡本	水本	孝井	山本	堀谷	鍵谷	山本	松井	松谷	前田	佐藤	大辻
寛司	登	茂	龍志	杉雄	正吾	敬二	雅章	幸喜	敦也	崇	充	孝則
庄座												宏也

川上村木匠塾20周年記念フォーラム



2月10日(土)、総合センターやまぶきホール(宮の平)にて、昨年9月に台風の影響で中止になった「川上村木匠塾20周年記念フォーラム」が満を持して開催されました。

川上村木匠塾は20年前、村が吉野林業の再生を図るなかで、近隣大学と連携して「林業を通じて人材育成」を行う取り組みとして始まりました。主に住環境や建築を学ぶ学生たちが、村内での集団生活や林業、ものづくり体験をおして、村の暮らしや吉野林業について学び、理解を深めてもらうことを目的としています。

各地から現役塾生やOB・OGを含めた多くの関係者が参加しました。

当日はフォーラムの催しとして2つのシンポジウムが行われ、それぞれ4名の関係者が登壇し、木匠塾について議論を交わしました。

シンポジウム①

「林業の村で大学生が育む可能性」

木匠塾を教育の観点からひもついたこのコーナーでは、これまで木匠塾に関わってきた方が話を進

めました。

「単にもものづくりを経験したり自然を感じるだけではなく、その材料や自然の中で営みをもつ人との関係にふれることで、全体を見渡す力を養ってほしい」と今後の木匠塾の更なる可能性を語りました。



戸田 都生男氏



三澤 文子氏



寺地 洋之氏



西村 仁志氏

シンポジウム②

「林業・木材を起点に儲かるビジネスの育み方」

教育に続いて、「林業をいかにビジネスとして昇華させるか」ということについて、実際に木や森を仕事に取り入れて活動されている方々が登壇されました。

「林業は教育だけにとどまらず、産業や地域経済を回す原動力とならなければならぬ。様々な分業がなされる中で、消費者に対して生産者一人一人の想いや物語が伝



水谷 伸吉氏



上田 一仁氏



若杉 浩一氏



長田 直之氏

わるような「つながりのデザイン」があると大きな力になる」と、これからの林業のあり方・可能性について語りました。

またフォーラムの翌日には、役場第一会議室にて「村長を囲んで話そう会」が行われ、村の関係者と木匠塾関係者が一堂に会し、



ざくばらんな意見交換が行われました。木と村との新しい「つながり方」や、木匠塾の新たな仕組みづくりについての提案などがなされ、非常に有意義な時間となりました。

「おおたき龍神湖」湖面利用協議会を設立



大滝ダム湖面利用の促進に向けて...

3月5日(月)、役

場第一会議室にて「おおたき龍神湖」湖面利用協議会設立総会が開催されました。この協議会は「おおたき龍神湖」の地域活性化に向けた活用が促進されるよう、源流部のダム湖面としての環境保全や安全確保のための利用ルールの設定、また、そのルール内での利用時の手続き等について協議を行うもので、国、県、村をはじめ警察や消防、観光、漁業などの関係機関により組織されています。

総会では、会長に栗山忠昭村長、副会長に紀の川ダム統合管理事務所の松田晋次所長が就任し、出席した協議会委員により、各団体間の連携体制の整備や湖面のさらなる利活用についても意見が交わされました。



協議会設立総会の様子

おおたき龍神湖の利用のルール (平成30年度より)

おおたき龍神湖の利用には、当協議会が定めた進入路でのみ進入が可能です。なお、進入路の利用に際しては、湖面利用ルールや川上村の水源地保全の取り組み等を熟知した、村が指定する「湖面利用指導者」の同伴が必要です。

カヌー体験等を希望される方は、「湖面利用指導者」の開催するイベントにご参加ください。イベント情報や詳しい湖面利用のルールについては、村のHPに最新情報を随時掲載してまいりますのでご確認ください。

湖面利用指導者の申請受付開始について

おおたき龍神湖面を利用したツアー、イベント等を実施したい事業者は、予め「湖面利用指導者」として登録申請が必要です。申請許可まで2週間程度必要ですので余裕をもって申請ください。

なお、湖面利用指導者となるには以下の条件が必要です。

① 利用者の安全を適切に確保するための知識及び経験を有していること。湖面利用については、あくまで自由使用・自己責任が原則となります。利用者の安全には十分に留意し利用してください。

② 川上村は、吉野川・紀の川の源流部に位置する村であり、水源地の村づくりとして様々な取組を進めています。その村の取組を利用者に適切に伝えることができること。

以上2点について役場にて川上村担当者と面談いただくことにより判断いたします。

申請書類や申請方法については村のHPに掲載しています。申請希望の方はHPをご覧ください。

【問い合わせ先】

水源地課 Tel 52・0111

達
つちゃんクラブ ザ・ファイナル



20年間の

“ありがとう”を込めて…

2月9日(土)、匠の聚(東川)にて「達つちゃんクラブ【村のおかあちゃんシリーズ】手作り味噌作り」が行われました。

手間をかけて熟成させた、昔ながらの美味しい味噌作り挑戦し、昼食には栄養満点の「おみいさん(おみ)」をいただきました。

20年間にわたり都会の人たちに村の自然や文化を紹介し続けてきた達つちゃんクラブもついに最終回を迎え、県内外から27人が集まり、名残を惜しみながら最後の活動をしました。

これまでの参加者は、全231回の開催で延べ8362人にものぼり、積み重ねた歴史の大きさが感じられます。

最後には参加者から辻谷さん夫妻に花束が贈られ、涙ぐむ2人を囲んでの感動的なシーンとなりました。

講師を務める辻谷達雄さん(通称達つちゃん)は今年で84歳。1998年に一線を退いた後「過疎化が進む村を活性化するため、都市部の人と村の中で交流する場を作り、自然や文化と触れあう中で村の事を知ってもらいたい」との思いからこの達つちゃんクラブを発足しました。

一年に数回、定期的に開催され、村で親しまれた山や川遊び、伝統的な食べ物などを紹介し、その豊富な知識と優しい人柄が好評で、多くのファンが生まれました。

その一人で発足当初からの参加者である岸和田市出身の鈴木昭司さんは「この20年間で、達つちゃんと川上村の自然に魅了され、いい思い出をたくさんいただいた。



参加者と談笑する辻谷さん



妻の弘子さんと一緒に

20年間村に通い続けて足も達者になったが、今日ほど足取りが重たい日はない」と思い出を振り返り、寂しそうに話しました。

辻谷さんは「源流館や杉の湯など村の関係機関、都市部から足を運んでくれる参加者、そして妻(弘子さん)の支えがあって、ここまでやって来れた。皆さんのおかげで楽しみながら続けて来れたのが大きな要因だ」と思う。現時点で後継者がいないのは残念だが、今後この活動を引き継いでくれる人材が現れることを、そして都会の人にもっと村の自然や暮らしを知ってもらえるようになることを願っている」と語られました。

20年間本当にお疲れ様でした!!

村づくり塾 活動中です！

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています！

活動内容は村内見学や講師を招いての講演会、ワークショップや会議などを行っています。

今回は、下記のとおり会議を行います。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。皆さんのご参加をお待ちしています。

と き 3月29日(木)
午後7時～

ところ 役場第二会議室

内 容 来年度の事業内容について検討

【問い合わせ先】

定住促進課 Tel 52-0111

「頑張ります！」 栗山です！

“木との関わり”は“人とのつながり”でもあります。これを物語るフォーラムが先月、やまぶきホールで開催されました。その催しは「川上村木匠塾20周年記念フォーラム」です。今からちょうど20年前、林業不振にあえぐ本村が林業の再生に取り組み日々の中、林野庁の職員のアドバイスで建築家の三澤文子氏にお会いすることが出来ました。「木」に深い愛情を持った彼女は、会うなり「日本の木の文化」について熱く語り、語気を強めながら「なかでも吉野林業はその中心的な役割を果たすべきである」と熱弁されました。さらには「大学で木を学ぶ学生たちに林業の実態を教えてやってほしい」と付け加えられました。このご縁がすべての

はじまりであり、「お互いの将来のために」として滋賀県立大学や大阪工業大学など5つの大学が集う「川上村木匠塾」が誕生したわけです。

この20年間、学生たちは木に触れ、村民と交流し、村の暮らしや吉野林業についての理解を深めていくてくれました。今回のフォーラムには、創立当時の先生や多くのOB・OGたちも集まり、これを機に「新たなつながりを築きましよう」と、嬉しい話に発展しました。そのためにも、事務局のあり方などを精査し、早急に具体化を図りたいと思います。

林業や木材業の再生に向けて「吉野かわかみ社中」が活発化する中、また夢がふくらむ一日になりました。水源地の村づくりをめざすうえで必要不可欠であるこれらの取り組みを、今後もより一層推し進めていく覚悟です。

未 来への風景づくり プロジェクト

川上村では、平成26年度より旧白屋地区を舞台に、植栽をとおしてかつての人の暮らしのぬくもりを再生する「未来への風景づくり」プロジェクトを、企業・団体との協働により実施しています。水源地・川上村の景観づくりや環境保全をめざし、企業・団体に民間活力と村との協働を呼びかけていくこのプロジェクトは、村民の皆さんのご支援のもと、ますます広がりを見せています。

3年目を迎えた今年度は、新たに2つの企業・団体から協賛の申し出をいただき、合計協賛団体は16社となりました。



協賛証を受け取る(株)タカトリの増田 誠社長

「未来への風景づくり」 プロジェクトの概要

- ①協賛区画での植樹による景観づくり
- ②その手入れなどを通して職員研修などを実施
- ③協賛区画を拠点に、川上村全体を社会貢献活動の場として活用
- ④村と企業、企業と企業といった交流・連携づくりの場として活用

今後は緑による景観再生だけでなく、川上村全体を活動の場にした職員研修や社会貢献事業、11月に行われる「ふれあいまつり」への参加をおとした村民との交流など、それぞれの企業・団体の特色を活かした取り組みを展開していただきます。

平成29年度 新規協賛団体

8月9日 (株)タカトリ様

1月5日 不二熱学グループ様



雪の降る中植樹を行った不二熱学グループの皆さん



かわかみらいふ通信

村民の皆さんに支えられ...

かわかみSSは4月で1周年を迎えます!



- ・窓ふきサービスやってます!
- ・灯油ポリ缶の販売してます!
- ・混合油、チェーンソーオイルもあります!

これからも

価格・サービスともに
頑張っていきます。

皆様のご利用をお待ちしています!

村内のどこへでも配達します! 灯油の注文はかわかみSSへ

《配達日》 **月 火** 武木～入之波

水 木 東川～井戸

ご注文はコチラまで

かわかみSS Tel **52-0715**

かわかみSS 1周年ありがとうキャンペーン開催!

詳細は4月のかわかみらいふ通信にて発表します。ご期待ください!

かわかみらいふ

事業拡大につき、かわかみらいふ正社員を大募集!



40歳までの村民または村出身の方、私たちと一緒に新たな生きがいを見つけませんか?
まずはお気軽にお問い合わせください!

【問い合わせ先】かわかみらいふ (竹内・三宅) Tel **54-0521**

ふれあい文庫 (村立図書館の本の貸し出し)・卓球・コピーも好評です!



ご近所さんと一緒に
ぜひ遊びに来てください。

図書館だより

川上村立図書館は開館15周年!

卒業シーズンの3月...

“別れ”をテーマにした本をご紹介します



「あしたはだれにあえるかな」

中川ひろたか 文 / おくはらゆめ 絵
(自由国民社)

楽しかったこと、うれしかったこと...終わってしまってもまた新しいことが始まるよ! あしたはだれにあえるかな?

「別れる力」

伊集院 静 (講談社)

「どんな悲哀の中にも、人はいつか再び歩き出す」20歳の時に弟を亡くし、35歳の時に愛する妻を亡くした筆者が、毎日の生活の中で感じた思いを綴る。



図書館 DE トーク!!

ご自分の本を図書館の本のように、特殊なフィルムでコーティングしてみませんか? 申し込み不要で、参加は無料です。コーティングしたい本を数冊お持ちください。

と き 3月28日(水)
午後1時30分~3時
ところ 図書館

あなたの“ちょっと得意なこと”を披露する、「図書館 DE トーク 1日先生」もあわせて募集中です!
詳しくは図書館までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

川上村立図書館 Tel 52-0144

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



川上村
郷土資料の紹介

「沈黙する伝承」

—川上村における南朝皇胤追慕—

増田 隆 (あおによし文庫)

記録に少ない後南朝の歴史。しかし「川上村に語り継がれている伝承の中に、真実のかけらが間違いなくあるはず」と、筆者は後南朝の史跡に足を運び、実際に朝拝式を見て取材しています。「この伝承と儀式は触れる人を選ぶ」誤解を恐れずに、筆者がそう著した理由を本書で確かめてください。

吉野林業の父と呼ばれた

土倉庄三郎

おはなし



「不移守」—守りてここを移らず—
どんなに政界から請われても故郷を出ず、ここ川上で山と暮らした土倉翁の言葉です。すぐには収入に結びつかない林業において、山の手入れをし、今現在の収入をもたらしにくれている先人に感謝する。そして現代を生きるものが次の代を担う子どもたちのために汗を流す。目先の一喜一憂に流されず、先人から受け取ったバトンを次世代に渡すことができているか。没後100年の節目に、土倉翁の残したメッセージを振り返っていただけたでしょうか。
※「土倉庄三郎のおはなし」は今号で終了します。2年間のご愛読ありがとうございました。土倉翁の資料に関しては「川上村資料の紹介」で引き続き取り上げていきます。



～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわかみ満足ガイド



匠の聚

■匠の聚フォトコンテスト2017 入賞作品展（巡回展）

川上村を撮影地とした写真コンテストで、見事に入賞された21点の力作を展示します。写真をおして川上村の魅力を感じ、発見していただければ幸いです。

と き 3月21日(水・祝)～4月3日(火)
じかん 各日10時～午後5時30分(予定)
ところ 県立万葉文化館(ホワイエ予定)
高市郡明日香村飛鳥10
Tel 0744-54-1850

※休館日 毎月曜日(祝日の場合は翌日)

と き 4月4日(水)～8日(日)
じかん 各日午前9時30分～午後5時(予定)
※初日は午後1時30分より、
最終日は午後4時まで
ところ 入江泰吉記念奈良市写真美術館
一般展示室
奈良市高畑町600-1
Tel 0742-22-9811

■奈良の伝統工芸「一刀彫」講座

匠の聚で一刀彫の魅力を体感してみませんか。
一刀彫工房であるアトリエを解放して作品づくりを楽しく、丁寧にサポートします。

テーマ ①立雛・②兜・③毘沙門天
※好きなテーマを1つ選択
作品サイズ/3寸
講師 木彫・松本一平
と き 3月24日(土)、4月7日(土)、
4月21日(土)、5月12日(土)、
5月26日(土)、6月9日(土)
計6回
じかん 各回午前10時～午後3時
申込み 3月17日(土)まで
定員 先着6名
料金 20,000円(税・材料費込)

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 Tel 53-2381》

アウトドアチャレンジレース

今年も川上村・上北山村で2日間に渡り、アウトドアチャレンジレースを開催します。アウトドアチャレンジレースとは、川上村でカヌー、上北山村でマラソンに挑戦し、両方の結果を総合してランキングする競技です。

新緑の美しい季節に、大自然を感じ、スポーツを楽しみませんか？もちろん1日だけの参加だけでも可能です！詳しくは、ホームページをご覧ください。

と き 5月12日(土) 川上村カヌーチャレンジ
13日(日) 大台ヶ原マラソン
締切 3月1日(木)～4月13日(金) ※先着順
H P 川上村カヌーチャレンジ
<http://kawakami-canoechallenge.com>
大台ヶ原マラソン
<http://oodaigahara-marathon.jimdo.com>

【問い合わせ先】《教育委員会事務局 Tel 52-0144》

ホテル杉の湯



日頃のご愛顧に感謝して、記念イベントを行います。ぜひご参加ください！

■ならソムリエと行く 川上村満喫日帰りツアー

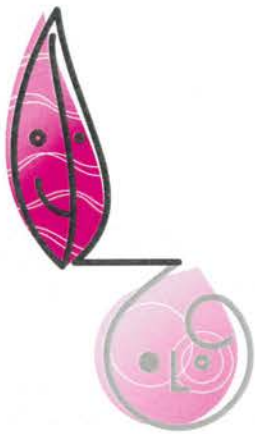
と き 4月30日(月・祝)
午前9時30分～午後4時30分ごろ
行程 ホテル杉の湯発→大滝ダム(周辺散策・ダム見学)→丹生川上神社上社参拝→ホテル杉の湯にて昼食→千本づき(お餅つき)→ホテル杉の湯解散

料金 無料

定員 20名

締切 3月26日(月)

【問い合わせ先】《ホテル杉の湯 Tel 52-0006》



森と水の源流館だより

March, 2018 vol.184

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の二十四

「法昌寺の経塚(伯母谷)」…法昌寺本堂隅にある宝暦5(1755)年建立の石碑です。小石に経文を記して供養した礫石経塚です。女性を含む5名の名が刻まれており、家族で造営したものでしょう。礫石経塚は村内で11箇所確認され、吉野川流域で最も集中しています。当時の信仰のあつさが伝わります。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。

2月の終わり、残雪の水源地の森で、取材も兼ねてナガレタゴガエルの産卵生調査を行いました。昨年発刊された「奈良県版レッドデータブック」では、「希少種(存続基盤がぜい弱な種)」にカテグリーされて、川上村、上北山村にのみ生息しています。水源地の森にも生息しており、県内では最も生息に関する調査が進んでいます。水温が4℃を超えると活発に産卵活動をはじめることが知られていますが、まだまだ分か



2月後半になっても雪が残る水源地の森

2月の水源地の森

今年の2月はとても雪が多い月でした。後半に入っても森に雪が残っていました。それでも、モチツツジやヒカゲツツジは芽吹き、森に春を告げるミソサザイもさえずりはじめました。

らないことも多いミステリアスなカエルです。

胴付長靴を履き、冷たい水に浸かりながら淵の底を箱メガネで探索して、ナガレタゴガエルを探します。体が冷えてくるので1度に5分が限界で、暖まったらまた入りの繰り返しです。この時期はまだ水中の落ち葉が分解されていないので、こちらの存在に気づかれ



雪の残る淵でナガレタゴガエルを探します

ると、すぐに落ち葉の下にもぐってしまいます。ゆっくり根気よくさがすと、そこにナガレタゴガエルが見つかりました。メスを上からオスが抱きかかえる抱接という行動も見ることができました。寒い寒いと思っていました。季節は確実に春に向かっていて、ことを実感した1日でした。そして、ちょうどこの日は、森に春を告げる鳥、ミソサザイがさえずり始めた日でもありました。寒さに耐えてきた分、森の生き物たちは楽しそうに活動をしているように見えました。期待の春のはじまりですね。



淵で産卵行動をしていたナガレタゴガエル

吉野かわがみ社中 通信



販売マーケティング部では、

「暮らしに吉野杉を」「住まいに吉野杉を」「オフィスに吉野杉を」

の3つのテーマを掲げ、吉野杉を全国に発信するため、営業、販売を展開しています。

今回は、1年の締めくくりとして、平成29年度の活動をご報告させていただきます。

暮らしに吉野杉を

●木製雑貨小物

吉野杉工房（木工センター）や村内木工作家さん等による、吉野杉・桧を使った木製雑貨小物を各社にて、毎月順調に販売いただいております。

◎奈良ホテル

奈良ホテルオリジナル鹿ロゴ入り
吉野杉製手鏡の販売を開始。

◎絵図屋

（奈良もちいどの商店街内）

◎益久染織研究所

（名古屋グローバルゲートささしま店）

◎木材・合板博物館

（東京）

◎丹生川上神社上社

御朱印帳が
人気で売れ
行き好調。



◎久世福商店・サンクゼール

イオンモールの専門店内をはじめとする全国120店舗以上のショップを持つ㈱サンクゼールと奈良県とのパートナーシップ協定に伴い、国内17店舗の久世福商店・サンクゼールにて、昨年11月より木製雑貨小物の販売を開始しました。既に追加注文もあり、お弁当箱をはじめ、ぐい呑み、箸・箸置きセット、一合枡等が人気商品となりつつあります。



●記念品等の受注

◎吉野杉 桜ふれいと

（製作：吉野杉工房）

200セット

某博物館の記念品として、
県庁奈良の木ブランド課
との共同開発製品をご発
注いただきました。



◎吉野杉ランチョンボード

400セット

某企業様の記念品として、
県庁奈良の木ブランド課
との共同開発製品をご発
注いただきました。



◎吉野杉二段重箱

（製作：アップルジャック）

200セット

フレンチレストラン等を
全国展開する某企業様よ
りご発注いただきました。



◎酒箱

130セット

県内の某酒造様から大吟
醸用の酒箱をご発注いた
だきました。



住まいに吉野杉を

●特別養護老人ホーム建設に納材

某社会福祉法人様の奈良県内の特別養護老人ホーム（900㎡／2018年3月末竣工予定）の建設にあたり、川上産吉野杉をご指定いただき、構造材・内装材・建具を納材させていただきました。

●新規工務店向け勉強会開催

住宅への川上産材の利用促進に向けて、新規取引先となる工務店を探すための工務店向け勉強会を開催しました。



●工務店との協定締結

株式会社イムラ、丸太建築舎に続き、輪和建设株式会社（大和郡山市）、株式会社梅田工務店（奈良市）とも、川上産吉野材利用促進にかかる協定を締結しました。

オフィスに吉野杉を

●大阪工業大学梅田キャンパスの納材

梅田キャンパス新設にあたり、衝立パネルや木製リブ、学生さんがデザインした椅子に吉野杉を利用させていただきました。



●厚さ0.23mm!! 樹齢200年の川上産吉野杉を使った天然木シートを開発

天然木シートとは、壁紙 です

特徴その① 200年生の吉野杉を使用しているため、木の手触り、香りも楽しめます。

特徴その② 折り曲げが可能です。

特徴その③ 不燃・準不燃に対応しています。



この天然木シートを使った 雑貨も販売しています!

折り紙や、熨斗袋、祝儀袋、ブックカバーなども取り扱っています。小さな雑貨でも、吉野杉の香りをお楽しみいただけます。吉野かわかみ社中事務所でも販売を行っておりますので、贈り物などにご利用の際は、ぜひお越しください。



施工第1号店が名古屋の商業施設に!

2017年10月に名古屋市内で新しくオープンした商業施設、グローバルゲートの中にある、益久染織研究所の店舗壁紙として施工されました。益久染織研究所(斑鳩町)は、手つむぎの綿織物製品を販売される会社で、このグローバルゲートささしま店では、吉野かわかみ社中も一緒に看板を掲げ、木製雑貨小物も販売しています。



今、学校で

川上小学校 英語学習

川上小学校では、1年生から外国語活動に取り組んでいます。

1・2年生、3・4年生は複式で、5年生と6年生は学年毎に学習に取り組んでいます。
担任の先生が中心となりALTのレナード＝ベノロガ先生と授業を進めています。

1・2年生

身体をつかって表現したり、クイズやゲームに参加したりしながら
楽しんで外国語の学習に取り組んでいます。



カードを使って、野菜や
色の英語を習っています。



2人組になってあいさつの
練習をしています。



動物の名前あてクイズを
しています。

3・4年生

簡単な英単語や英語での感情表現などを学び、友達やALTと
コミュニケーションをとりながら外国語に慣れ親しんでいます。



体験したことを絵に描き、気
持ちは英語で伝えています。



レニー先生の質問に英語で
答えています。



英語のお話を映像とともに
聞いています。

5年生

「Hi friends」というテキストをもとに英文や単語を学び、コミュ
ニケーションの取り方を学習しています。



What would
you like?



店員とお客に分かれて、
品物の注文をとる学習を
しています。



どんな職業か、ジェスチャー
を見て英語で答えるゲームを
しています。

6年生



I want to be~

教育かわがみ

第64回 教育長通信

平昌冬季五輪に思う

様々なドラマと感動がありました。日本の代表として臨んだ多くの選手達の中で、期待に応えてメダルを手にした選手もあれば、思い通りの結果を出せなかった人もありました。しかし、4年に一度の大舞台に立つために並々ならぬ努力があることもテレビの放映を通して分かり感服しました。

中でも北海道北見のカーリング女子チームの試合振りには大いなる感動がありました。見事に銅メダリストになりましたがメダルが無かったとしてもあの明るさとチームワークの良さ、諦めない心はすばらしいと思いました。

故郷北見に凱旋した時の選手の発言にさらに感じ入ることがありました。「自分のためにやってきたカーリングが、こんなに多くの人達の期待と応援に支えられていたことに気付きました。頑張ることができた」「こんな小さな町で夢の実現なんか無理だと諦めかけた時もあったが、北の端の小さな町でも頑張れば夢が叶うことがわかって

嬉しい」との発言です。

川上村の教育の営みとも大いに通じることを思い勇気が湧きました。本村でも子供達や先生達の頑張りを村民の多くが理解し支えてくださっています。

若い人達には、人数は少ないけれど恵まれた環境の中でしっかりと教育が行われていることを認識し、この小さなへき地の山村でも夢を実現させられることに自信を持って頑張ってもらいたく思います。



学校関係者評価委員会開催

去る2月28日(水)、講師に山梨大学副学長日永龍彦先生をお招きし、今年度の川上村立学校全体の活動総括を行いました。

この会を開催する前には、各学校共に保護者や子ども、先生の意見を集約して今年度の学校経営や運営の総括を行い、保護者会を開催して報告を済ませています。

学校関係者評価委員会は、学校(校長・教頭)、保護者代表(P T

A会長)、学校評議員・教育委員会事務局(教育長・教育次長・指導主事・学校担当主任)で構成され、第三者として小規模・へき地教育・コミュニティ教育の専門家から指導助言を頂いています。このように、学校は当初に年間計画を立て、年度末には総括を行って常に教育内容に検討を加えています。今回は小中のICTを使った東吉野村との遠隔授業や放課後学習の取り組みにおほめを頂きましたが、行事の精選や子どもの自主活動推進の指導に課題ありとのご指摘を受けました。さらなる教育改善に取り組みます。



◇3月・4月の学校の動き

10 (火)	9 (月)	6 (金)	5 (木)	4 (水)	2 (月)	1 (日)	24 (土)	23 (金)	22 (木)	21 (水)	20 (火)	16 (金)	15 (木)	14 (水)	13 (火)	12 (月)	
	第16回入学式	平成30年度一学期始業式	新年度職員会議	新年度職員会議	新規採用教職員辞令交付式	昇格管理職辞令交付式	春期休業日(4月5日まで)	三学期終業式並びに平成29年度終了式	教職員離任式	春分の日	第15回卒業式	卒業生との集い	さよなら給食	立哨指導	遊びの日		〈小学校〉
	第37回入学式											一般入試合格発表	第36回卒業式	卒業式予行	予餞会	公立一般入試	〈中学校〉
									給食終了						実力テスト		

国民年金についてのお知らせ

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

$$< \text{所得のめやす} > 118 \text{万円} + (\text{扶養親族等の数} \times 38 \text{万円})$$

○申請について

学生納付特例制度により、平成29年度に保険料納付を猶予されている方で、平成30年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要な事項を記入して返送することで、平成30年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です）



【問い合わせ先】

大和高田年金事務所 TEL 0745-22-3531
住民福祉課 TEL 52-0111

国民健康保険証の切り替えについて

現在お持ちの国民健康保険証の有効期限は、3月31日（土）までです。

下記会場にて保険証の切り替えを行いますので、最寄りの会場までお越しください。なお、3月22日（木）からは役場窓口での切り替えとなります。

また、国民健康保険税を完納されていない場合は、下記日程での切り替えが出来ない場合がありますので、ご注意ください。

●ご持参いただくもの

国民健康保険証・印鑑

●と き・ところ



3月19日（月）		3月20日（火）	
9：00～10：00	東川公民館	9：00～9：20	白川渡公民館
10：10～10：50	西河公民館	9：30～9：40	瀬戸生活改善センター
11：00～11：30	大滝生活改善センター	9：50～10：00	粉尾公民館
13：00～13：30	高原多目的集会所	10：20～10：30	中奥公民館
14：00～14：20	武木公民館	10：50～11：10	ふれあいセンター
14：40～15：00	井光公民館	11：20～11：40	上多古多目的集会所
15：20～15：30	下多古公民館	13：00～13：20	柏木生活改善センター
		13：30～13：40	大迫公民館
		14：00～14：10	伯母谷公民館
		14：30～14：40	入之波公民館

※上記の日は、役場窓口での切り替えは出来ませんので、ご注意ください。

※このハガキは世帯主の方宛に送付しておりますが、国民健康保険証をお持ちの方すべてが対象となります。

【問い合わせ先】住民福祉課（国民健康保険係）TEL 52-0111

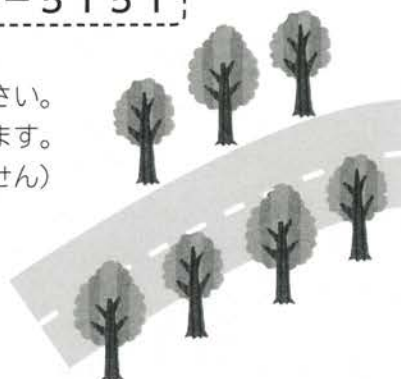


ニコニコ号の運行日の変更について

公共バスが乗り入れていない集落とバス停までを送迎しているニコニコ号は、対象地区を曜日ごとに運行していましたが、平成30年4月1日より対象地区の方は曜日に関係なくいつでも利用できるようになります。

予約電話番号：080-2464-5151

- 対 象** 対象の集落にお住まいの方
- 予約方法** 予約番号に連絡し、利用日・利用時間等を予約して下さい。
ただし、予約が重複した場合は、先の予約を優先とします。
- 予約受付** 平日の午前8時30分～午後5時（時間外は受付できません）
- 予約期間** 利用予定日の1週間前～前日まで
- 運行方法** 完全予約制
- 運行日時** 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
- 運 賃** 無料
- 対象地区**



乗車地	白 屋	高 原	武木・井光	下多古	粉尾・中興	神之谷・上谷	大迫・伯母谷	筏 場
降車地（各バス停）	大津古	杉の湯	武 木	下多古	白川渡	北和田口	大迫口	入之波

【問い合わせ先】総務税務課 TEL 52-0111

防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練で、川上村以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

と き 3月14日（水）午前11時頃

情報伝達手段	放 送 内 容
防災行政無線	上りチャイム音 「これは、Jアラートのテストです。」×3回 下りチャイム音



【問い合わせ先】総務税務課 TEL 52-0111

固定資産税縦覧期間がはじまります

固定資産税縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較検討し、自らの土地や家屋の評価額の適正さを判断していただく制度です。

この制度では、固定資産税納税者が「自己の土地または家屋の価格」と「村内のほかの土地または家屋の価格」との比較ができるよう記載帳簿（所有者、課税標準額、税額などは除く）を自由に閲覧・確認することができます。

- 期 間** 4月2日（月）～5月31日（木） ※土、日、祝日を除く
- 時 間** 午前9時～午後5時15分
- 場 所** 役場総務税務課
- 対 象** 固定資産税【土地・家屋】の納税者と同居の親族
固定資産税の納税者の代理人 ※委任状の提示が必要
借地人、間借人 ※権利関係を示す書類が必要
- 帳 簿** 土地価格等縦覧帳簿【所在・番地・地目・地積・価格】
家屋価格等縦覧帳簿【所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格】
- 手数料** 無料
- 持ち物** 納税通知書、本人確認ができる書類（運転免許証等）

【問い合わせ先】総務税務課（固定資産税係） TEL 52-0111

国税局職員募集のお知らせ

平成30年度 国税専門官採用試験

受験資格

- ・昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの者
- ・平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1)大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

受付期間

3月30日(金)～4月11日(水)

原則として、インターネット申込みとなります。

[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]

試験日

	試験日	合格発表日
第1次試験	6月10日(日)	7月3日(火)
第2次試験	7月11日(水) ～19日(木)	8月21日(火)

【問い合わせ先】

大阪国税局人事第二課 TEL 06-6941-5331
吉野税務署総務課 TEL 0746-32-3385

役場臨時職員募集のお知らせ

【募集期間 3月30日(金)まで】

職 種 保育士(2名)

応募資格 18歳以上の方

応募方法

役場・診療所・教育委員会に備えてある「臨時職員用履歴書」(村のホームページからダウンロードすることも可)に必要事項を記入のうえ、役場総務税務課へ持参または郵送してください。

採用期間

採用決定～平成31年3月31日

(更新する場合があります)

選考方法

書類選考後、面接

備 考

勤務実態により昇給あり

詳細は広報かわかみ1月号16、17ページの「保育士(やまぶき保育園)」の欄をご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】

総務税務課(人事係) TEL 52-0111

自衛官募集のお知らせ

●予備自衛官補(一般公募)

対 象

自衛官未経験者(自衛官であった期間が1年未満の者も含む)の18歳以上34歳未満の男女

受付期間

1月9日(火)～4月6日(金)

試験日

4月14日(土)～18日(水)

試験会場

航空自衛隊奈良基地(奈良市法華寺町)

試験内容

筆記試験、適性検査、口述試験及び身体検査

●予備自衛官補(技能公募)

対 象

自衛官未経験者(自衛官であった期間が1年未満の者も含む)の18歳以上53～55歳未満(保有する技能に応じて変動)の男女

受付期間

1月9日(火)～4月6日(金)

試験日

4月14日(土)～18日(水)

試験会場

受付時にご案内します

試験内容

適性検査、口述試験、小論文及び身体検査



詳しくは下記までお問い合わせください

【問い合わせ先】

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所

TEL 0747-22-3789

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

入選

物音のせぬ村囲む斑雪山
冬川を超えつつ月の欠け始む
雪掃けど誰も通らぬ獣みち
岩風呂の谷のあわひに初音聞く

辻井 清子(大滝)
枅 恭子(東川)
上田 一郎(伯母谷)
松本 全代(大滝)

佳作

粥の火を小さ目にして薺打つ
凍道を萱の草履に杖つきて
電線に積もりし雪のはたと落つ
積雪を押し上げ小松菜立ちあがり

古瀬 和子(大滝)
新子谷生子(北和田)
望月 彰美(迫)
竹田サダ子(大滝)

特選

玉串を僧も奉げてお朝拝
[評] この句に僧が出て来て一句が成功している。神仏混淆の昔に立ち返ってのお朝拝の景色が眼前に出来るから。

前田 景子(大滝)

特選

遅ればせなれど伊賀まで女正月
[評] 女正月は家庭事情優先により遅れ勝ち。しかも伊賀に集合するという地味さ加減がまた宜しい。

阪本 蓉子(東川)

特選

朝拝に参ずる裔の饗饌と
[評] お朝拝は、その筋目衆は元より村挙げて今日まで守り継がれて来ている。参列するその後裔は、羽織・袴の立立ちは老いても凛々しく立派であることよ……。

住川 準典(武木)



川上俳句会

矢野典子選

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

と き 3月28日(水)
受付時間 午前8時30分～11時30分
※今月は第4水曜日になります。

【巡回診療日】

と き 3月27日(火)
受付時間 午後2時～3時30分
ところ ふれあいセンター(北和田)
※受診される方は保険証を持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 Tel 52-0344



消費者生活相談窓口

開催月	と き	ところ
平成30年		
4～6月	毎週木曜日 午後1時～4時	川上村役場
7～9月		吉野町役場
10～12月		下市町役場
平成31年		
1～3月	〃	大淀町役場

※祝日および12月29日～1月3日を除く

【問い合わせ先】住民福祉課 Tel 52-0111

メンテしましょう! 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の電池の寿命は、一般的なものでも約10年と言われています。「電池切れなら、電池を交換すれば良いのでは?」と思われるかもしれませんが、電池が古くなると本体内部の電子部品の劣化により火災を感知しなくなるおそれがあります。

ご自宅の住宅用火災警報器は設置されてから何年経っていますか?この機会に確認してみましょう。

電池を交換しても作動しない場合は、機器本体の故障が考えられます。

いずれにしても奈良県広域消防組合では、設置後10年を目安に本体の交換をおすすめしています。

住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、とりかえろ。

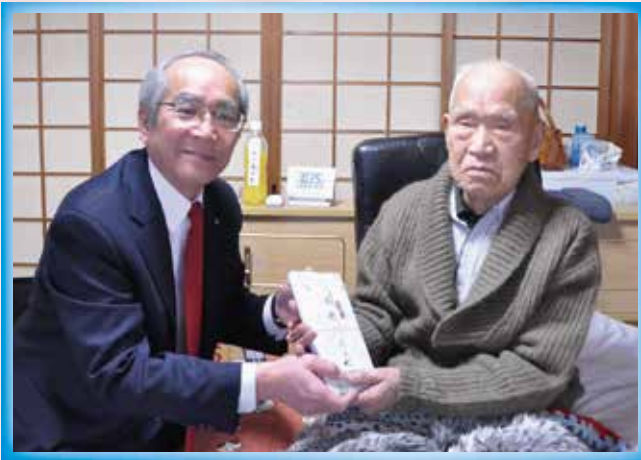


【問い合わせ先】

吉野消防署 Tel 0746-32-1011

総務税務課 Tel 52-0111

謹んで、**百寿**のお祝いを申し上げます いつまでもお元気でいてくださいね！



すぎもと よしお
杉本 嘉男 さん (西 河)



うえだ え
上田 キヨ江 さん (白川渡)

平成29年度から「はつらつ応援事業」として、100歳になる方に記念品を贈呈しています。
今年度100歳を迎えられた、杉本嘉男さん（西河）と上田キヨ江さん（白川渡）を祝うため、栗山村長が訪問し、長寿のお祝いを申し上げ、記念品を贈呈しました。
村長からお祝いの記念品を受け取ると、お二人とも大変喜ばれていました。
今後もお元気で過ごしてください。

本州から九州、東アジアに分布する落葉低木で高さ5mほどになる。マグワ、ヤマグワに似るが、葉柄が短い（1cm弱）こと鋸歯が細かいことで区別される。村内でも、明るい林縁などいたるところで見られる。初夏にはいわゆるクワの実（川上村では「クワイチゴ」とも呼ばれる）を付けて、子どもたちに人気であった。花期は4～5月。写真右が雄花で、左が雌花。

ヒメコウゾ（姫楮）



かわかみの草花



広報かわかみ

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3504 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

村の人口

2月28日現在

人口総数	1,460 人 (-2 人)
男	688 人 (-1 人)
女	772 人 (-1 人)
世帯数	818世帯(+1世帯)

2月中の異動

転入	1人	転出	4人
出生	1人	死亡	0人

亡き叔母の供養として

10万円 大谷 留美子 (柏木)

10万円 徳田 登美子 (東川)

社会福祉協議会へ次の方から
善意が寄せられました(敬称略)

ハロワで相談しませんか？

ハローワーク下市では、一人一人にあった仕事が見つかるよう、ご相談しながらお仕事の紹介を行っています。

また職業訓練受講のあっせんや、履歴書等応募書類作成のアドバイス等も行っていますので、ぜひご利用ください。

【問い合わせ先】

ハローワーク下市
Tel 0747-52-3867